

第 1 1 回 国際アビリンピック「キャラクターデザイン」競技 初の日本代表選手に宮城県選手が選ばれました！

令和 9 年 5 月にフィンランド共和国ヘルシンキ市で開催される、第 1 1 回国際アビリンピックにおける「キャラクターデザイン」競技の日本代表選手として、本県の後藤美夕選手の出場が決定しました。

本競技は、第 8 回大会より正式競技として実施されていますが、日本代表選手の選出は、今回が初めてとなります。

今大会では、後藤選手をはじめ、1 7 種目 3 2 名の日本代表選手の派遣が決定しました。

報道機関の皆様におかれましては、世界に挑む選手への応援の輪が広がり、障害のある方々への理解と雇用の促進につながるよう、県民の皆様への周知に協力願います。

- 1 選手氏名 後藤 美夕（ごとう みゆ）
- 2 選手所属 株式会社あるふぁおめが
就労継続支援 B 型事業所 サブカルビジネスセンター仙台
- 3 競 技 名 キャラクターデザイン
- 4 そ の 他 詳細は、別添「J E E D ニュース第 3 4 0 号」のとおりです。

【アビリンピックとは】

障害者が日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として開催されている大会です。

国際アビリンピックは、1 9 8 1 年の「国際障害者年」を記念して、同年 1 0 月に第 1 回大会が東京で開催されて以来、おおむね 4 年ごとに世界各都市で開催されています。

【後藤選手の最終選考作品】



堀井 配夜(ほりいはいや)
一次選考キャラ堀井理礼(ほりいりれい)の父親

職業 想像実体化装置機械技師
思い浮かべた物を実体化する技術のエンジニア

娘の理礼が幼いころ頻繁に悪夢にうなされて
眠るのを怖がっていたのでこの技術で
夢に出た怖いものをやつつけたり
面白く変化させたりして見せていた

理礼は怖い夢をみてもお父さんが
不思議な映像で楽しませてくれるので
悪夢が次第に気にならなくなり
いつの間にかうなされることはなくなった

配夜はこの経験を活かし悪夢や心の傷
を癒すことができるのではないかと考え
人々の心に寄り添うための技術開発に
力を入れている

【参考：国際アビリンピックの本県選手入賞状況】

開 催 地	開催時期	本県参加選手数（主な成績）
第1回大会 日本	1981年10月 (昭和56年)	2人（洋裁：1位）
第2回大会 コロンビア	1985年10月 (昭和60年)	1人
第3回大会 香港	1991年 8月 (平成3年)	－
第4回大会 オーストラリア	1995年 9月 (平成7年)	1人（電子機器組立：3位）
第5回大会 チェコ	2000年 8月 (平成12年)	4人
第6回大会 インド	2003年11月 (平成15年)	1人
第7回大会 日本	2007年11月 (平成19年)	6人（家具製作（応用）：2位） （義肢：2位、特別賞）
第8回大会 韓国	2011年 9月 (平成23年)	－
第9回大会 フランス	2016年 3月 (平成28年)	－
第10回大会 フランス	2023年 3月 (令和5年)	1人

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

検索

日本代表選手選考の概要

第11回国際アビリンピック「キャラクターデザイン」競技の日本代表選手選考には、全国から89名の応募がありました。応募書類および事前課題作品による第一次審査を経て16名を選出し、そのうち14名が第二次審査となる選考会に参加しました。

選考会では、「未来の職業」をテーマにキャラクターを制作し、発想力や想像力、表現力に加え、デジタルツールを活用した制作技能などを総合的に審査しました。

限られた制作時間の中で、応募者たちは独創的なアイデアと高い技術力を発揮。独自の世界観と発想力に基づいたキャラクターデザイン力に加え、構図・色彩・ポーズングを効果的に活用して作品の魅力を表現する高い創造力と技術力が評価され日本代表の座を競うハイレベルな選考会となりました。

1. 第一次審査

全国から寄せられた応募書類および事前課題作品を対象に、第一次審査を実施しました。審査テーマである「未来の職業」に対し、自由な発想と豊かな想像力を発揮した多彩な作品が寄せられました。

審査では、発想の独創性やコンセプトの明確さに加え、キャラクターデザインの完成度、色彩やシルエットによる表現力などを総合的に評価しました。その結果、テクノロジーと社会や自然との関わりを創造的に描きながら、応募者ならではの個性やストーリー性を豊かに表現した選手を選出しました。



2. 第二次審査（日本代表選手選考会）

第一次審査を通過した応募者を対象に、実技審査となる選考会を実施しました。全国9都道府県から選出された14名の参加者は、第一次審査で提出したオリジナルキャラクターと関連性の深いキャラクターの制作課題に取り組み、発想力や表現力、デザイン力などを競いました。

- ・ 日 時 令和8年7月18日（土）
- ・ 会 場 学校法人創都学園 東京アニメーションカレッジ専門学校（協賛）
- ・ 審査員 塚本 博義 氏 学校法人創都学園 東京アニメーションカレッジ専門学校講師（ほか多数）
関口 貢 氏 一般社団法人日中動漫遊戯産業連合会 理事長
（元 株式会社サンリオ ライセンス事業部 アートディレクター）
ヨゲンメ 氏 東京工芸大学 芸術学部マンガ学科 助教



第11回国際アビリンピック派遣選手第3次決定分（R8.8.31公表）

第11回 国際アビリンピック競技名	No.	氏名	都道府県	所属
キャラクターデザイン	1	後藤 美夕	宮城県	株式会社あるふぁおめが 就労継続支援B型事業所 サブカルビジネスセンター仙台
キャラクターデザイン	2	嶋村 芙美花	愛知県	株式会社DIGITAL butter 就労継続支援B型事業所 DIGITAL ART CENTER 名古屋

第11回国際アビリンピック派遣選手決定済分（R8.3.30公表・R8.5.1公表）

第11回 国際アビリンピック競技名	No.	氏名	都道府県	所属
ファッションとデザイン (洋裁-応用)	1	藤澤 勇慈	東京都	公益社団法人全日本洋裁技能協会
ファッションとデザイン (洋裁-応用)	2	小瀨 望	鹿児島県	社会福祉法人麦の芽福祉会
家具製作(応用)	3	伊藤 俊貴	愛知県	愛知県立名古屋聾学校
家具製作(応用)	4	山原 耕一	和歌山県	株式会社山ノ木
ポスターデザイン	5	生藤 貴博	高知県	株式会社24ORISING
ポスターデザイン	6	藤元 秀幸	福岡県	
機械CAD	7	植村 晃	愛知県	新東工業株式会社
機械CAD	8	篠 孝忠	愛知県	株式会社タマディック
電子機器組立とテスト	9	小西 将矢	愛知県	株式会社デンソー 幸田製作所
電子機器組立とテスト	10	松崎 七海	愛知県	株式会社デンソー 安城製作所
英文ワープロ	11	佐藤 翔悟	茨城県	株式会社日立パワーソリューションズ
英文ワープロ	12	武村 俊明	大阪府	株式会社ニッセイ・ニュークリエーション
データ処理	13	矢野 明雄	福岡県	アンリーシュ・ワールドリー株式会社
データ処理	14	米田 涼子	福岡県	株式会社沖ワークウェル
ホームページ作成	15	吉田 純一	東京都	東京都チャレンジドプラスTOPPAN株式会社
ホームページ作成	16	東條 吉晃	大阪府	株式会社ウイルハーツ
フラワーアレンジメント	17	田村 直美	東京都	東急リバブルスタッフ株式会社
フラワーアレンジメント	18	高橋 璃沙	岐阜県	アビ株式会社
コンピュータプログラミング	19	稲葉 洋介	東京都	東京都ビジネスサービス株式会社
クリーニングサービス	20	伊藤 直明	北海道	ホクビサービス株式会社
クリーニングサービス	21	高橋 里実	福井県	合同会社WINGROW 就労継続支援A型事業所 ハピネス
ネイリスト	22	池田 衣里	東京都	株式会社JALサンライト
ネイリスト	23	坂角 ゆかり	東京都	株式会社JALサンライト
写真撮影	24	大澤 宏輔	愛知県	トヨタグループ株式会社
写真撮影	25	荒平 楓	鹿児島県	社会医療法人卓翔会 卓翔会記念病院
コンピュータ組立	26	舘野 裕太郎	神奈川県	双日ライフワン株式会社
コンピュータ組立	27	原田 大	熊本県	株式会社Action Lab
洋裁	28	古村 春奈	愛知県	トヨタ自動車株式会社
家具製作	29	斉藤 大地	北海道	株式会社そるーな 就労継続支援B型事業所びーぼ
家具製作	30	福島 大樹	岩手県	株式会社青木家具製作所

※ 公表後の辞退者については記載省略

第11回 国際アビリンピック フィンランド大会

日本代表選手を 応援しよう!

協賛・応援
大募集!

応援メッセージを
大募集

国際アビリンピック 検索



国際アビリンピック日本選手団派遣事業では、
企業・団体の皆さまの協賛を募集しています。
世界に挑む日本代表選手たちへ皆さまのご支援
をお願いいたします。

ご協力内容は報告書等でご紹介

アビリス



#Abilympics フォロー&リポスト&シェア大歓迎



アビリンピック (ABILYMPICS) とは?

アビリンピックは、能力を意味する英語の「アビリティ (ABILITY: 能力)」と「オリンピック (OLYMPICS)」を合わせた造語で、
障害のある方々が日頃培った職業技能を競い合う大会です。

障害のある方々の職業能力の向上を図るとともに、企業や一般の人々に障害者への理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを
目的として開催されています。



第11回国際アビリンピック フィンランド大会

第11回国際アビリンピックは、2027年5月にフィンランドのヘルシンキで開催される、障害のある
方々を対象とした職業技能競技の世界大会です。本大会のスローガン「WE CAN. WE BELONG. NO
LIMITS (私たちはできる。私たちはここにいる。限界はない。)」は、すべての人が職業スキルを
通じて社会に参加できるという力強いメッセージを発信しています。

大会日程 令和9年5月10日(月)～13日(木) (予定)

開催場所 フィンランド共和国ヘルシンキ市 (メッセクス展示・会議センター 他)

開催種目 43種目 (日本選手派遣種目 17種目予定)

主催 Skills Finland

WE CAN.
WE BELONG.
NO LIMITS.



●アビリスって何?

「アビリス」はアビリンピックのロゴ「星」
をモチーフに、「障害を乗り越える士気」
「受賞の歓喜」「能力の開花」をイメージして
デザインされたマスコットキャラクターです。



TEL : 043-297-9536

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者雇用開発推進部 雇用推進課 国際業務係

E-mail : koyousuishin@jeed.go.jp

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-3 (障害者職業総合センター内)

URL : https://www.jeed.go.jp

国際アビリンピック

検索

国際アビリンピック International Abilympics (IA) とは

国際アビリンピック (IA) は、障害者の職業技能を競う国際大会です。1981 (昭和 56) 年の「国際障害者年」を記念して、日本からの提案により第 1 回大会が東京で開催されました。

1991 (平成 3) 年第 3 回香港大会において国際アビリンピック連合 (IAF) が発足し、現在、加盟団体は 54 か国・地域に及んでいます。大会は、ほぼ 4 年ごとに開催されており、日本からは、JEED が全国アビリンピックの成績優秀者から技能競技選手を派遣しています。第 11 回国際アビリンピックは、北欧で初めてフィンランド・ヘルシンキを舞台に開催されます。大会では全 43 の競技種目が行われ、日本は、全国アビリンピックの実施種目である 16 種目に加え、初めて世界に挑む「キャラクターデザイン」種目を含み、計 17 種目に選手を派遣する予定です。

なお、前回の第 10 回国際アビリンピックでは、日本選手団を含めた 27 か国・地域から 329 名の選手が参加。日本からは 17 種目 30 名の選手が参加し、金賞 1、銀賞 4、銅賞 3 の成績を収めました。

国際アビリンピックへの日本選手団派遣のあゆみ



第 11 回国際アビリンピックフィンランド大会 開催種目と日本選手団派遣種目

1 家具製作	12 洋裁	23 レストランサービス	34 写真撮影 (屋外/スタジオ)
2 家具製作 (応用)	13 フラワーアレンジメント	24 コンピュータプログラミング	35 キャ릭터デザイン
3 電気設備	14 紳士服仕立	25 コンピュータ組立	36 ポスターデザイン
4 造園	15 ファッションとデザイン	26 ホームページ作成	37 パブリッシング
5 塗装と装飾	16 理美容	27 電子機器組立とテスト	38 クリーニングサービス
6 籠製作	17 ベーカリー	28 ネットワークシステム管理・運用	39 ネイリスト
7 木彫	18 ケーキデコレーション	29 データ処理	40 マッサージ
8 かぎ針編み	19 料理 (個人)	30 自転車組立	41 ロジスティクス
9 刺繍	20 料理 (チーム)	31 機械 CAD	42 不動産 (施設) 管理
10 手編み	21 フルーツと野菜カービング	32 溶接	43 ビジネス
11 絵画と不用品再生	22 パティシエ製菓	33 英文ワープロ	日本選手派遣種目 (17 種目)

開催国メッセージ

マリア・エクロス スキルズフィンランド / CEO

私たち主催者は、2027 年フィンランドヘルシンキで開催する第 11 回国際アビリンピック (IA) への皆様の参加を歓迎します。開催都市ヘルシンキは、美しい島々と森林に囲まれ、かつ、アクセシビリティに配慮し安全・清潔に整備されたコンパクトな首都です。

IA は過去に技能競技大会を開催してきた国内最大のイベント会場で開催され、そこでは新しい IA のコンセプトも導入されるでしょう。私たちは技能競技大会開催経験と知識そして幅広いスキルのネットワークを活かし、参加者に質の高い競技大会を提供するのみならず、すべての来場者に、実用的かつ思い出に残る体験を提供できるよう取り組んでいきます。

2027 年、ヘルシンキで皆様をお待ちしています。



第 10 回国際アビリンピック チームジャパンの挑戦



Youtubeにて公開中!

